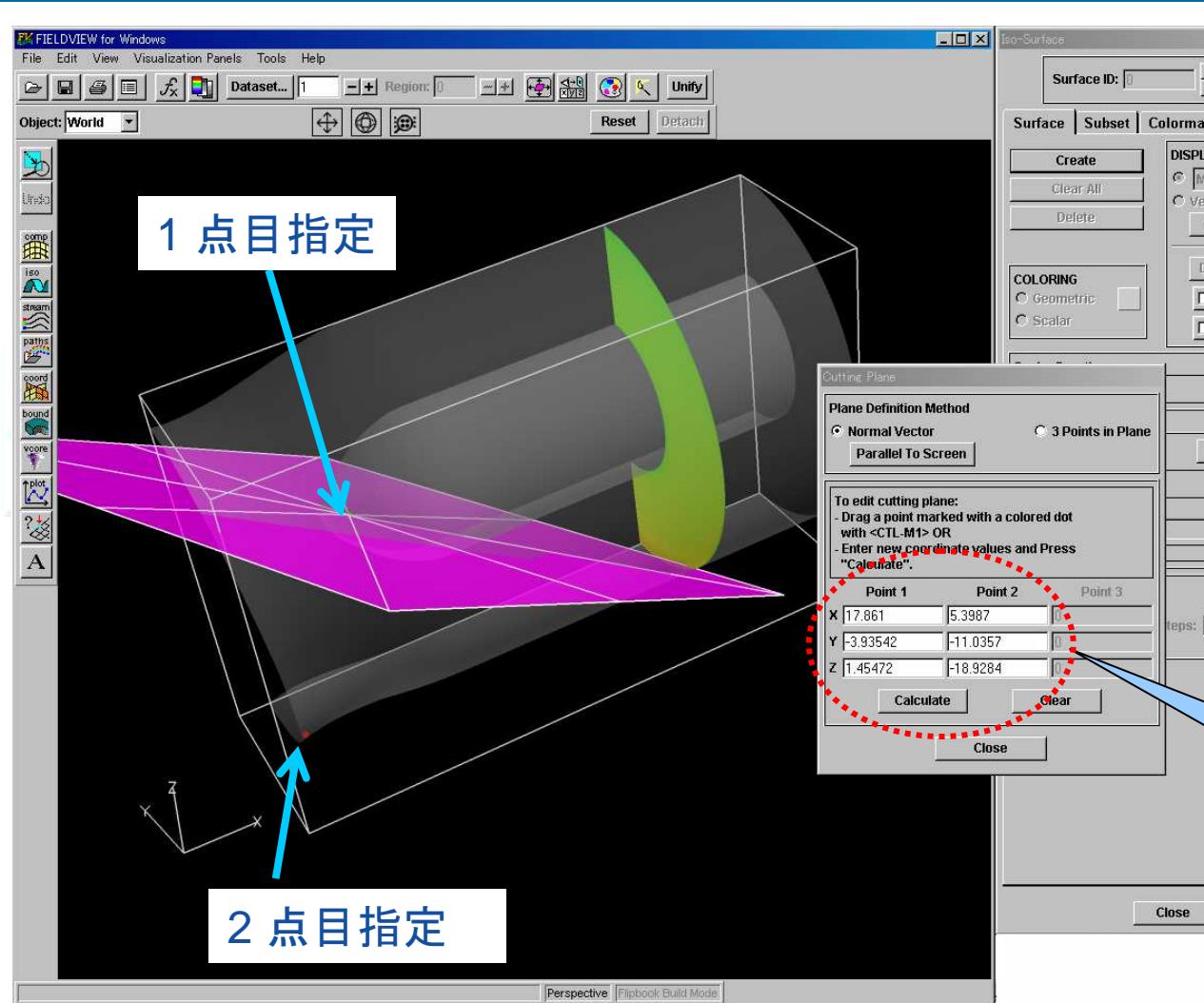


斜めの平面で Threshold Clipping を行う方法

FIELDVIEW



Iso-Surface パネルから
[Cutting Plane]

- [Normal Vector]

- 1 点目を指定

(マウス or テキストボックス)

- 2 点目を指定

(マウス or テキストボックス)

2 点をつなぐベクトルが
生成断面の法線ベクトルと
なります。平面の規定場所は
1 点目に依存します。

法線ベクトル数値を
利用するために、
こちらの 2 点座標をメモ
しておきます。

法線ベクトルと通過平面の関係は
以下のとおりです。

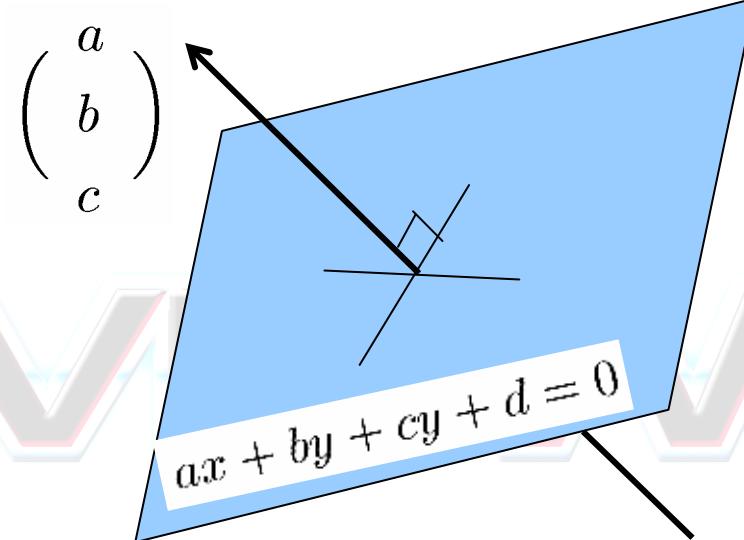
通過平面 の式 一般形

$$ax + by + cy + d = 0$$

法線ベクトル

$$\begin{pmatrix} a \\ b \\ c \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} x_2 \\ y_2 \\ z_2 \end{pmatrix} - \begin{pmatrix} x_1 \\ y_1 \\ z_1 \end{pmatrix}$$

2 点目座標

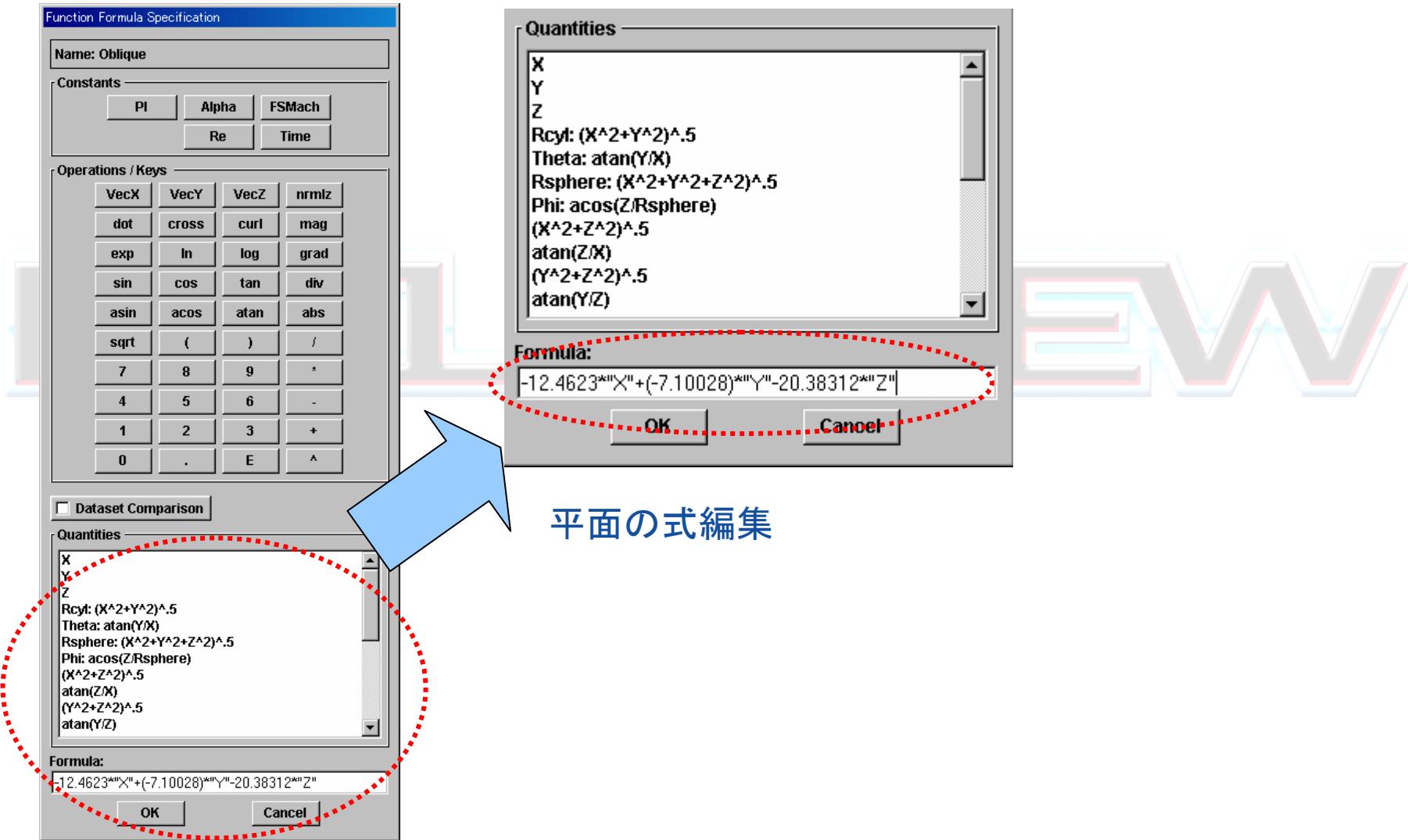


1 点目座標

上記の d の値次第で、法線上を平面が移動します。

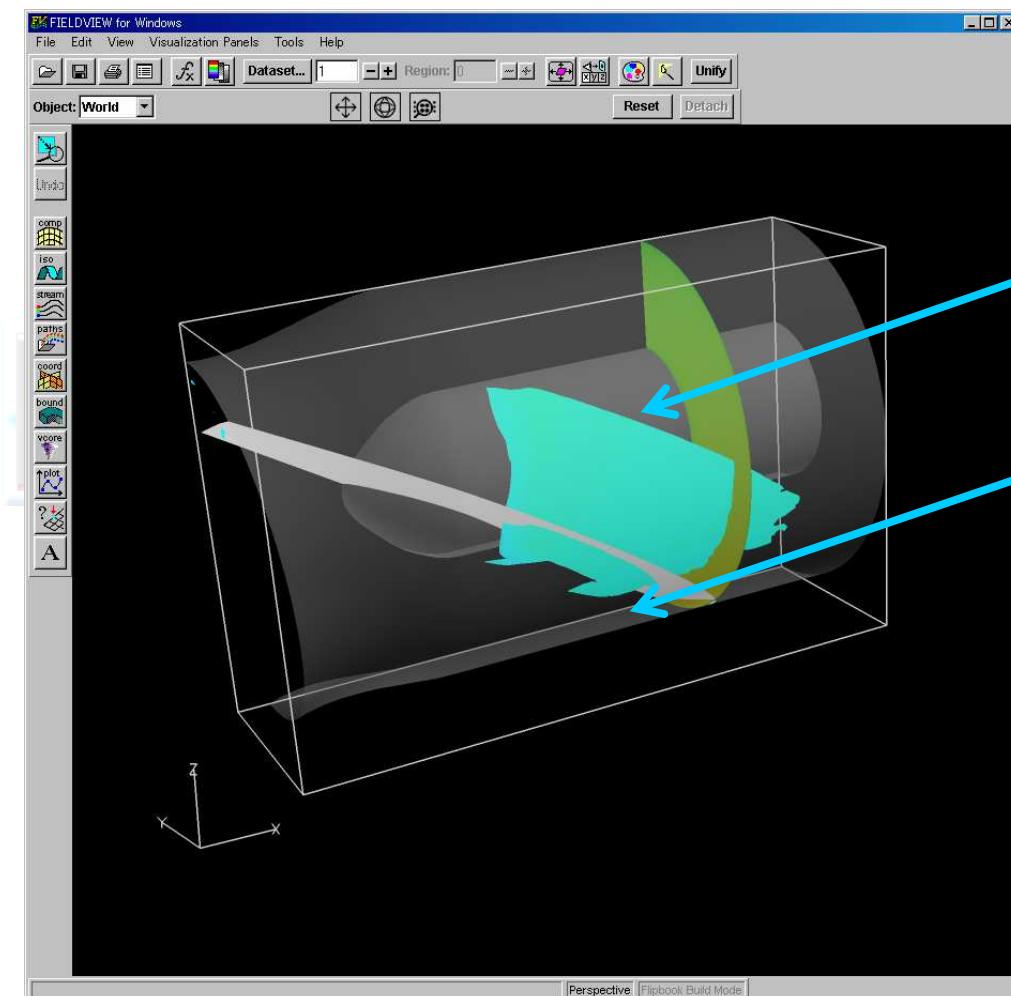
平面の式を ユーザ関数へ

FIELDVIEW



Threshold Clipping へ利用

FIELDVIEW



指定した法線断面に即した
Threshold clipping が利用できます